



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月2日

上場会社名 不二サッシ株式会社
 コード番号 5940 URL <http://www.fujisash.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経営管理部長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月5日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 吉田 勉
 (氏名) 塩原 和己
 TEL 03-6867-0777

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	14,830	△4.5	△1,576	—	△1,585	—	△1,677	—
2019年3月期第1四半期	15,526	△3.5	△1,233	—	△1,230	—	△1,428	—

(注)包括利益 2020年3月期第1四半期 △1,707百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 △1,395百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△13.30	—
2019年3月期第1四半期	△11.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	92,952	17,826	19.0	140.32
2019年3月期	90,501	19,724	21.6	155.32

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 17,698百万円 2019年3月期 19,590百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	1.50	1.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	1.8	1,100	34.0	1,100	16.9	800	29.9	6.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	126,267,824 株	2019年3月期	126,267,824 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2020年3月期1Q	137,717 株	2019年3月期	137,370 株
------------	-----------	----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	126,130,285 株	2019年3月期1Q	126,132,466 株
------------	---------------	------------	---------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.02「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループ（当社及び連結子会社）の業績は、主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、新設住宅着工戸数のうち持ち家は持ち直しの傾向がありますがマンションなど前年割れの状況が続いており、先行きは不透明な状況です。形材外販事業においては、物量の減少が影響し収益力が低下しました。環境事業においては、売上時期変更の影響などにより売上が減少しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高148億3千万円（前年同四半期比4.5%減）、営業損失15億7千6百万円（前年同四半期は営業損失12億3千3百万円）、経常損失15億8千5百万円（前年同四半期は経常損失12億3千万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失16億7千7百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失14億2千8百万円）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

〔建材事業〕

建材事業においては、住宅建材事業は高断熱商品拡販により堅調に推移しましたが、ビル建材事業における競争激化や商品開発投資による固定費増加等により、売上高は83億5百万円（前年同四半期比6.4%減）、セグメント損失10億6千6百万円（前年同四半期はセグメント損失7億4千2百万円）と減収減益になりました。

〔形材外販事業〕

形材外販事業においては、物量減少の影響などにより、売上高は52億9千5百万円（前年同四半期比2.7%減）と減収になりましたが、コスト削減に注力したことなどから、セグメント損失7千6百万円（前年同四半期はセグメント損失1億3千万円）となりました。

〔環境事業〕

環境事業においては、焼却処理施設に係る市場変化による事業環境の厳しさなどにより、売上高は6億3千2百万円（前年同四半期比2.4%減）、セグメント損失1千2百万円（前年同四半期はセグメント損失8百万円）と減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は546億4千万円となり、前連結会計年度末に比べ12億3百万円増加いたしました。これは主に仕掛品が77億8千7百万円増加し、受取手形及び売掛金が56億8千7百万円、電子記録債権が10億9百万円減少したことによるものであります。固定資産は383億1千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億4千8百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が2億3千2百万円、無形固定資産が9億7百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は929億5千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億5千1百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は493億5千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ47億9百万円増加いたしました。これは主に前受金が56億2千2百万円増加し、支払手形及び買掛金が11億1千1百万円減少したことによるものであります。固定負債は257億6千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億6千万円減少いたしました。これは主に長期借入金が4億6千8百万円減少し、退職給付に係る負債が1億3千1百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は751億2千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ43億4千8百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は178億2千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億9千7百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が18億6千6百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は19.0%（前連結会計年度末は21.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移していることなどから、2019年5月15日の「2019年3月期決算短信」で公表しました予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,938	13,000
受取手形及び売掛金	18,108	12,420
電子記録債権	4,624	3,614
商品及び製品	1,281	1,298
仕掛品	11,628	19,416
原材料及び貯蔵品	2,723	2,889
販売用不動産	369	369
その他	1,441	2,264
貸倒引当金	△678	△632
流動資産合計	53,437	54,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,135	38,239
減価償却累計額及び減損損失累計額	△30,719	△30,887
建物及び構築物 (純額)	7,415	7,351
機械装置及び運搬具	41,459	41,461
減価償却累計額及び減損損失累計額	△36,217	△36,254
機械装置及び運搬具 (純額)	5,242	5,207
土地	13,352	13,603
リース資産	2,392	2,364
減価償却累計額	△846	△879
リース資産 (純額)	1,545	1,485
建設仮勘定	340	465
その他	11,740	11,814
減価償却累計額及び減損損失累計額	△10,821	△10,878
その他 (純額)	919	936
有形固定資産合計	28,816	29,048
無形固定資産		
のれん	—	928
その他	319	299
無形固定資産合計	319	1,227
投資その他の資産		
投資有価証券	2,358	2,269
長期貸付金	329	328
繰延税金資産	4,011	3,987
その他	2,136	2,363
貸倒引当金	△908	△914
投資その他の資産合計	7,928	8,035
固定資産合計	37,063	38,311
資産合計	90,501	92,952

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,648	15,536
電子記録債務	5,322	5,859
短期借入金	12,499	11,959
1年内償還予定の社債	600	620
リース債務	245	238
未払法人税等	140	86
前受金	5,619	11,242
賞与引当金	—	463
工事損失引当金	339	351
その他	3,233	3,000
流動負債合計	44,648	49,358
固定負債		
社債	2,900	2,930
長期借入金	5,613	5,145
リース債務	1,452	1,396
繰延税金負債	29	31
再評価に係る繰延税金負債	413	413
退職給付に係る負債	15,081	15,213
資産除去債務	297	297
その他	339	340
固定負債合計	26,128	25,767
負債合計	70,777	75,125
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	816	816
利益剰余金	16,418	14,551
自己株式	△15	△15
株主資本合計	18,929	17,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	624	549
繰延ヘッジ損益	0	△2
土地再評価差額金	1,505	1,505
為替換算調整勘定	△425	△405
退職給付に係る調整累計額	△1,043	△1,010
その他の包括利益累計額合計	661	635
非支配株主持分	133	128
純資産合計	19,724	17,826
負債純資産合計	90,501	92,952

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	15,526	14,830
売上原価	13,512	12,856
売上総利益	2,013	1,973
販売費及び一般管理費	3,247	3,550
営業損失(△)	△1,233	△1,576
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	40	45
受取保険金	0	2
受取賃貸料	9	10
持分法による投資利益	—	9
電力販売収益	44	42
その他	25	33
営業外収益合計	124	146
営業外費用		
支払利息	62	63
手形売却損	2	2
持分法による投資損失	2	—
為替差損	1	42
電力販売費用	34	34
その他	18	12
営業外費用合計	122	154
経常損失(△)	△1,230	△1,585
特別利益		
固定資産売却益	0	0
負ののれん発生益	14	—
その他	0	—
特別利益合計	14	0
特別損失		
固定資産売却損	6	2
固定資産除却損	0	0
訴訟損失引当金繰入額	270	—
特別損失合計	276	2
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,492	△1,587
法人税等	△65	89
四半期純損失(△)	△1,427	△1,677
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△0
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,428	△1,677

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△1,427	△1,677
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	△75
繰延ヘッジ損益	△0	△2
為替換算調整勘定	3	15
退職給付に係る調整額	52	32
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	32	△30
四半期包括利益	△1,395	△1,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,395	△1,703
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	8,869	5,442	648	14,960	566	15,526
セグメント間の内部売上高又は振替高	9	1,740	—	1,749	613	2,363
計	8,878	7,182	648	16,709	1,180	17,889
セグメント利益又は損失(△)	△742	△130	△8	△881	66	△815

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△881
「その他」の区分の利益	66
セグメント間取引消去	33
全社費用(注)	△451
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,233

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	8,305	5,295	632	14,233	596	14,830
セグメント間の内部売上高又は振替高	6	1,759	—	1,765	670	2,436
計	8,311	7,055	632	15,999	1,267	17,266
セグメント利益又は損失(△)	△1,066	△76	△12	△1,155	109	△1,046

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△1,155
「その他」の区分の利益	109
セグメント間取引消去	35
全社費用(注)	△566
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,576

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

建材事業セグメントにおいて、2019年5月8日に日本防水工業株式会社及び日本スプレー工業株式会社が新たに連結子会社となっております。

これに伴うのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては928百万円であります。